

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 610201	居宅介護住宅改修事業				主管課名	長寿介護課		
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	岡田 高行		
		施策	誰もが安心して出かけられるまち							
		基本事業	住宅のバリアフリー改修の促進							
	(1)事業の概要									
	在宅の要介護者が、手すりの取付け等の一定の住宅改修を実際に居住する住宅について行ったときは、居宅介護住宅改修費が支給限度基準額の9割を上限として、償還払いで支給される。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)			
							名 称		単 位	
							要介護等認定者数		人	
							その指標			
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		申請 審査 実施 給付額の交付							
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)				
要介護認定者						名 称		単 位		
						要介護認定者数		人		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)				
介護サービスを利用する人が必要なサービスを受けられる						名 称		単 位		
						住宅改修費の受給者数		人		
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)				
住みよい住環境で暮らしてもらう						名 称		単 位		
						制度を利用した件数		人		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値		
(5)の活動指標		人	1,174	1,213	1,270	1,320	1,364	1,398		
(6)の対象指標		人	768	798	815	829	841	850		
(7)の成果指標		人	39	62	63	64	65	66		
(8)の結果の成果指標		人	39	62	63	64	65	66		
(10)予算費目		会計	06 介護保険特別会計(保険事業勘定)				款	02	項	01
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値		
事業費(決算又は予算額)		単位	4,035	6,391	5,535	5,635	5,720	5,783		
A	財源内訳	国庫支出金	千円	1,733	1,240	1,107	1,127	1,144	1,156	
		県支出金	千円	1,062	771	691	704	715	722	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	2,378	1,698	1,549	1,577	1,601	1,619	
		一般財源	千円	-1,138	2,682	2,188	2,227	2,260	2,286	
人件費B		千円	678	820	758	758	758	758		
正職員従事時間×人数		時間×人	182 × 1	110 × 2	110 × 2	110 × 2	110 × 2	110 × 2		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0		
その他費用C		千円	22	50	50	50	50	50		
トータルコストA+B+C		千円	4,735	7,261	6,343	6,443	6,528	6,591		
単位あたりコスト		千円/ 人	6	9	8	8	8	8		
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/								
		千円/								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610201	居宅介護住宅改修事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成12年 から			給付の適正化がはかることができるよう、適切な措置を講ずる。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
介護保険制度の施行により				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	介護保険法	
		この事務を行う根拠又は理由	介護保険法第45条		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない →	理由又は内容		
	有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない →	理由又は内容	要介護認定者数の増加に伴い、本事業の対象者数も増加が見込まれるため。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	ある → 内容 ない
	効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない →	内容	
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)		ある ない →	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 610202	介護予防住宅改修事業				主管課名	長寿介護課		
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	岡田 高行		
		施策	誰もが安心して出かけられるまち							
		基本事業	住宅のバリアフリー改修の促進							
	(1)事業の概要									
	在宅の要支援者が、手すりの取付け等の一定の住宅改修を実際に居住する住宅について行ったときは、支給限度基準額の9割を上限として介護予防住宅改修費が償還払いで支給される。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)			
							名 称		単 位	
							要介護等認定者数(各年4月1日)		人	
							その指標			
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		申請	審査	実施	給付額の支給				
29年度計画	前年と同様 変更あり	▼	変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)				
要支援認定者						名 称		単 位		
						要支援認定者数		人		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)				
介護サービスを利用する人が必要なサービスを受けられる						名 称		単 位		
						介護予防住宅改修費の受給者		人		
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)				
住みよい住環境で暮らしてもらう						名 称		単 位		
						制度を利用した件数		件		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値		
(5)の活動指標		人	1,174	1,213	1,270	1,320	1,364	1,398		
(6)の対象指標		人	406	415	455	491	523	548		
(7)の成果指標		人	53	36	39	42	45	47		
(8)の結果の成果指標		件	53	36	39	42	45	47		
(10)予算費目		会計	06 介護保険特別会計(保険事業勘定)				款	02	項	02
									目	01
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値		
事業費(決算又は予算額)		単位	5,011	4,144	3,843	3,573	3,805	3,987		
A	財源内訳	国庫支出金	千円	1,109	1,140	768	714	761	797	
		県支出金	千円	680	708	480	446	475	498	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	1,521	1,561	1,076	1,000	1,065	1,116	
		一般財源	千円	1,701	735	1,519	1,413	1,504	1,576	
人件費B		千円	678	678	758	758	758	758		
正職員従事時間×人数		時間×人	182×1	182×1	110×2	110×2	110×2	110×2		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0		
その他費用C		千円	22	50	50	50	50	50		
トータルコストA+B+C		千円	5,711	4,872	4,651	4,381	4,613	4,795		
単位あたりコスト		千円/人	14	12	10	9	9	9		
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/								
		千円/								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610202 介護予防住宅改修事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成18年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			給付の適正化がはかることができるよう、適切な措置を講ずる。		
介護保険制度の改正により						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令				
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する				
			結びつかない	→	理由				
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	→	内容		
			できない	→					縮小
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	→	内容			
		できない	→					絞込み	
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→				理由又は内容	要支援認定者の増加に伴い、本事業の対象者数の増加が見込まれるため。
			できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名	ある	内容			
	ない	→	庁外事業				類似事業との再編の可能性	ない	
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容					
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容					
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容				
		ない	→	検討が必要					
		受益者がいない							

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど							

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 610301 公共交通推進事業		主管課名 企画政策課															
	この事務事業の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域		課長名 竹内 勇治													
		施策	誰もが安心して出かけられるまち															
		基本事業	さんさんバスの充実															
	(1) 事業の概要																	
	市内の公共交通空白地帯の解消や高齢者などの移動制約者の社会参加の促進、環境負荷の低減などを目的として、さんさんバス2路線を1日当たりそれぞれ25便運行している。また、さんさんバスのバス停から離れた地域の対策として、乗合タクシーを運行し、さんさんバスと接続させている。			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)														
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>さんさんバスの運行に要する経費</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	さんさんバスの運行に要する経費	千円							その指標		
	名 称	単 位																
	さんさんバスの運行に要する経費	千円																
その指標																		
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			平成25年10月のダイヤ見直し以来、早朝の第1便に限り、市役所などを通過するバス停を設け、運行時間の短縮を行っている。 現在のバスの利用状況を把握するためにOD調査を実施した。															
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町の広域連携で公共交通調査を実施予定。引き続き必要に応じてダイヤの見直しを行っていく。															
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)															
市民			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	人口	人							その指標			
名 称	単 位																	
人口	人																	
その指標																		
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)															
誰もが利用できる公共交通の確保をする 公共交通利用者を増加させる			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>さんさんバス利用者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>さんさんバスの運行本数</td> <td>便</td> </tr> <tr> <td>近隣市町のコミュニティバスとの連携数</td> <td>路線</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	さんさんバス利用者数	人	さんさんバスの運行本数	便	近隣市町のコミュニティバスとの連携数	路線					その指標	
名 称	単 位																	
さんさんバス利用者数	人																	
さんさんバスの運行本数	便																	
近隣市町のコミュニティバスとの連携数	路線																	
その指標																		
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)															
安心して便利に公共交通を利用できる			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>行政評価アンケートでやや満足以上の回答割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	行政評価アンケートでやや満足以上の回答割合	%							その指標			
名 称	単 位																	
行政評価アンケートでやや満足以上の回答割合	%																	
その指標																		
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																		
指標	年度	単 位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値										
(5)の活動指標		千円	64,666	62,491	90,706	91,000	91,000	91,000										
(6)の対象指標		人	60,365	60,866	61,154	61,449	61,744	62,036										
(7)の成果指標		人	287,312	301,581	310,000	320,000	330,000	340,000										
		便	25	25	25	25	25	25										
		路線	2	2	2	2	2	2										
(8)の結果の成果指標		%	49.8	26.5	50	52	54	56										
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	01							
(11) コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値										
事業費(決算又は予算額)		単 位	106,094	104,609	89,545	138,422	107,228	97,609										
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0										
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0										
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0										
	その他	千円	24,772	52,211	360	54,360	360	360										
	一般財源	千円	81,322	52,398	89,185	84,062	106,868	97,249										
人件費 B		千円	1,118	3,352	3,787	3,787	11,359	1,962										
正職員従事時間×人数		時間×人	100×3	300×3	275×4	275×4	550×6	190×3										
正職員以外の人件費		千円																
その他費用 C		千円	60	293	222	222	887	222										
トータルコスト A+B+C		千円	107,272	108,254	93,554	142,431	119,474	99,793										
単位あたりコスト		千円/ 人	2	2	2	2	2	2										
トータルコスト		千円/																
/(6)の対象指標		千円/																

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610301	公共交通推進事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成13年4月28日 から			・さらなるバス利用促進方策の検討 ・サービス水準を低下させずに経費の削減を図る方策等の検討
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
市民意識調査の結果				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		民間バス路線の廃止 市民ニーズの多様化

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		自治事務	→	根拠法令	なし		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？		結びつく	→	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？		できる	→	内容		
			できない	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？		できる	→	内容		
			できない	→			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？		影響が大きい	→	理由又は内容	
				多少影響がある			
				影響はない			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？		できる	→	理由又は内容	新たな利用促進策として、路線の再編やダイヤの改正及び近隣コミュニティバスとのネットワーク化により利便性を向上させる。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？		できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？		ある	→	類似事業名	名鉄バス、三好丘ループバス		
		ない	→	類似事業との再編の可能性	ある → 内容		
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)		ある	→	内容	車内広告募集により収入の確保を図る。利用率の低い便の運行可否の検討。	
			ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)		ある	→	内容			
		ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？		ある	→	内容	路線拡充及びバス車両増車に伴う経費増大に対応した受益者負担の見直しを検討する必要がある。	
			ない	→			
		受益者がいない	→	現状で適正	→	検討が必要	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	今後、さんさんバスを中心とした更なるバス利用の促進を図るとともに、近隣市町のコミュニティバスとのネットワーク化を推進し、より利便性の高い公共交通システムを確立する必要がある。平成30年度には現状把握、ニーズ調査、課題の整理を行い、平成31年度に「地域公共交通網形成計画」を策定する。					

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 610401 公共駐輪場整備管理事業						主管課名	道路河川課														
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域					課長名	渡辺輝久矢														
		施策	誰もが安心して出かけられるまち																				
		基本事業	自動車利用から公共交通などへの転換																				
	(1)事業の概要																						
	三好ヶ丘駅、黒笹駅及び三好上バス停利用者の利便性を向上させるために設置した駐輪場の管理を行う。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
							<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">駐輪場の借地面積</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td colspan="2">清掃草刈の回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	駐輪場の借地面積		m ²	清掃草刈の回数		回	その指標		
	名 称		単 位																				
	駐輪場の借地面積		m ²																				
	清掃草刈の回数		回																				
その指標																							
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		注 駐輪場の用地を確保し借地契約を締結する 委託内容の確認検査 支払い事務		良好な機能を保持するため適切な管理をするため委託業務を発																			
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																					
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																	
三好ヶ丘駅・黒笹駅・三好上バス停公共駐輪場						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">駐輪場箇所数</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	駐輪場箇所数		箇所	その指標						
名 称		単 位																					
駐輪場箇所数		箇所																					
その指標																							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																	
駐輪場を安全で安心して利用できる環境にする						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">駐輪場でのトラブル苦情件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	駐輪場でのトラブル苦情件数		件	その指標						
名 称		単 位																					
駐輪場でのトラブル苦情件数		件																					
その指標																							
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																	
安心して便利に公共交通を利用できる						<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">通勤時における自動車利用の分担率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	通勤時における自動車利用の分担率		%	その指標						
名 称		単 位																					
通勤時における自動車利用の分担率		%																					
その指標																							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																							
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値															
(5)の活動指標		m ²	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432														
		回	568	566	563	563	568	568	568														
(6)の対象指標		箇所	3	3	3	3	3	3	3														
(7)の成果指標		件	3	3	3	3	3	3	3														
(8)の結果の成果指標		%	74	74	74	74	74	74	74														
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	04	目	02											
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値															
事業費(決算又は予算額)		単位	2,495	2,481	2,483	2,544	2,644	2,744															
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0															
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0															
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0															
	その他	千円	0	0	0	0	0	0															
	一般財源	千円	2,495	2,481	2,483	2,544	2,644	2,744															
人件費 B		千円	1,318	4,849	4,578	4,578	4,578	4,578															
正職員従事時間×人数		時間×人	100×3	186×7	190×7	190×7	190×7	190×7															
正職員以外の人件費		千円	200	0	0	0	0	0															
その他費用 C		千円	345	352	350	350	350	350															
トータルコスト A+B+C		千円	4,158	7,682	7,411	7,472	7,572	7,672															
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/箇所	1,386	2,561	2,470	2,491	2,524	2,557															
		千円/																					
		千円/																					

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610401	公共駐輪場整備管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成2年から			から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			放置自転車が増加している。 三好ヶ丘駐輪場に加え、黒笹駅駐輪場の利用者も増大している。
三好ヶ丘駅、黒笹駅、三好上バス停利用者の利便性向上を図る。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない				
変化している				
変化し内容の低下				
自転車利用者の増加と駐輪場利用者のモラル				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	なし	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→	拡大		
		縮小	→			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→	追加		
		絞込み	→			
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	駐輪場利用者のモラル向上が必要		
できない	→					
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名		
	ない	→	類似事業との再編の可能性	ある	内容	
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
ない	→					
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
ない	→	現状で適正				
受益者がいない	→	検討が必要				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど							

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 610501	道路改良事業				主管課名	道路河川課				
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	渡辺輝久矢				
		施策	誰もが安心して出かけられるまち									
		基本事業	幹線道路の整備									
	(1)事業の概要											
	道路の新設、狭い幹線道路拡幅整備や生活関連道路整備を行い交通事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止・解消し、市内の道路ネットワークを整備する。 また、幹線市道に掛かる橋梁の耐震補強を行い災害時における緊急輸送路を確保する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称					単 位
							発注件数					件
							道路整備延長					m
	その指標											
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	測量業務委託	実施設計業務委託	工事費積算	工事発注	現場監督	完了検査	支払い業務					
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	H 2 8 から 7 4 1 6 0 2 公共用地買収事務を統合									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
認定市道 道路利用者						名 称					単 位	
						認定市道総延長					m	
						みよし市民					人	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
安全に利用できる道路形態にする 道路を新設し、スムーズな移動経路を確保する						名 称					単 位	
						道路改良済延長					m	
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名 称					単 位	
						都市計画道路の整備率					%	
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の 活動指標		件	0	0	0	5	5	5				
		m	0	0	0	100	100	100				
(6)の 対象指標		m	260,311	260,576	260,600	260,700	260,800	260,900				
		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036				
(7)の 成果指標		m	214,905	215,000	215,000	215,100	215,200	215,300				
		%	79	79	79	81	81	81				
(10)予算費目												
会計		01 一般会計				款	08	項	02	目 03		
(11)コスト												
事業費(決算又は予算額)		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	30,000	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	11,094	29,391	85,382	105,382	20,382	10,382				
	人件費 B	千円	4,425	1,118	2,713	1,735	1,845	1,832				
正職員従事時間×人数		時間×人	198 × 6	150 × 2	394 × 2	252 × 2	268 × 2	266 × 2				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	461	375	985	629	670	665				
トータルコスト A+B+C		千円	15,980	30,884	89,080	137,746	22,897	12,879				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ m	0	0	0	1	0	0					
	千円/ 人	0	1	1	2	0	0					
	千円/											

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 610502	都市計画道路整備事業				主管課名	道路河川課	
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	渡辺輝久矢	
		施策	誰もが安心して出かけられるまち						
		基本事業	幹線道路の整備						
	(1)事業の概要								
	市内に都市計画決定された都市計画道路を新設整備し、幹線道路網によるみよし市都市機能の向上を推進する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)		
							名称	単位	
							都市計画道路整備延長	m	
							用地取得面積	㎡	
							道路整備延長	m	
						その指標			
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		用地補償調査	用地買収	街路整備工事	完了検査	支払い事務			
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)			
みよし市事業による都市計画道路						名称	単位		
						蜂ヶ池線整備計画延長	m		
						三好中郡特定土地区画整理関連計画延長	m		
						その指標			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)			
県道三好沓掛線から国道153号までのアクセス時間を短縮する区画整理事業に合わせた計画的整備により事業完了を図る						名称	単位		
						県道三好沓掛線から国道153号へのアクセス時間	分		
						蜂ヶ池線進捗率 整備済延長/計画延長	%		
						区画整理内街路整備済延長/計画延長	%		
						その指標			
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)			
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名称	単位		
						都市計画道路の整備率	%		
						その指標			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標									
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値	
(5)の活動指標		m	53,000	53,000	53,000	53,880	53,980	54,080	
		㎡	1,986	8,964	2,594	1,503	228	826	
		m	214,905	215,000	215,000	215,100	215,200	215,300	
(6)の対象指標		m	1,450	1,450	1,450	1,450	1,450	1,450	
		m	1,236	1,236	1,236	1,236	1,236	1,236	
(7)の成果指標		分	7	7	7	7	7	7	
		%	86	86	86	86	86	86	
		%	0	31	63	73	83	92	
(8)の結果の成果指標		%	79	79	79	81	81	81	
(10)予算費目									
会計	01 一般会計					款	08	項	04
目						目	02		
(11)コスト									
	年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値		
事業費(決算又は予算額)	単位	177,920	642,453	383,149	306,749	726,007	157,297		
A 財源内訳	国庫支出金	千円	22,880	110,001	36,750	18,850	132,875	14,425	
	県支出金	千円	22,000	9,000	12,500	18,500	0	25,000	
	地方債	千円	20,600	98,800	66,000	16,900	119,400	12,900	
	その他	千円	66,300	114,800	242,350	88,725	214,938	27,638	
	一般財源	千円	46,140	309,852	25,549	163,774	258,794	77,334	
人件費 B	千円	5,866	6,611	2,995	1,463	4,991	3,890		
正職員従事時間×人数	時間×人	315 × 5	355 × 5	174 × 5	85 × 5	290 × 5	226 × 5		
正職員以外の人件費	千円								
その他費用 C	千円	599	832	408	199	680	530		
トータルコスト A+B+C	千円	184,385	649,896	386,552	308,411	731,678	161,717		
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ m	127	448	267	213	505	112		
	千円/ ㎡	149	526	313	250	592	131		
	千円/ m								

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 610601 道路修繕事業		主管課名 道路河川課								
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域		課長名 渡辺輝久矢						
		施策	誰もが安心して出かけられるまち								
		基本事業	生活道路の整備								
	(1)事業の概要										
	市道各路線の緊急修繕を含めた道路維持補修工事を全市域において実施する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				舗装補修箇所数	箇所						
				排水施設の補修箇所数	箇所						
				緊急道路補修箇所数	箇所						
			その指標								
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		現場パトロール確認	舗装補修業者に修繕依頼	側溝補修現場と見積内容の確認	緊急時に道路補修設計書作成	修繕業者の選択と見積依頼	見積依頼	見積内容			
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
認定市道 歩行者 通行車両					名称	単位					
					認定路線数	路線					
					みよし市の人口	人					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
歩行者の安全確保を図る 道路交通の安全確保を図る					名称	単位					
					修繕済み箇所数	箇所					
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。					名称	単位					
					歩道付道路の整備率(済延長/計画延長)	%					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		箇所	66	31	70	70	70	70			
		箇所	34	35	50	50	50	50			
		箇所	76	77	70	70	70	70			
(6)の対象指標		路線	884	886	900	900	900	900			
		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036			
(7)の成果指標		箇所	176	143	190	190	190	190			
(8)の結果の成果指標		%	89.4	86.2	87.4	88	88	88			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	08	項	02	目	02
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	265,835	219,191	118,400	167,400	135,300	195,810			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	19,085	15,686	24,750	29,100	23,300	43,100			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	2,331	1,671	0	0	0	0			
	一般財源	千円	244,419	201,834	93,650	138,300	112,000	152,710			
人件費 B		千円	10,270	6,701	6,424	6,424	6,424	6,424			
正職員従事時間×人数		時間×人	488 × 4	188 × 6	190 × 6	190 × 6	190 × 6	190 × 6			
正職員以外の人件費		千円	3,000	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500			
その他費用 C		千円	754	373	380	380	380	380			
トータルコスト A+B+C		千円	276,859	226,265	125,204	174,204	142,104	202,614			
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ 路線		313	255	139	194	158	225			
	千円/ 人		5	4	2	3	2	3			
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 610601 道路修繕事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和50年認定町道を管理するようになってから	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 今後整備済み施設の老朽化等による事業の拡大が懸念される。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 利用者の安全確保	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容 認定路線延長が増加している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 道路法 この事務を行う根拠又は理由 認定市道における道路管理者としての責務である
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 道路施設について点検に基づき事前に修繕することにより、施設の長寿命化を図る。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 610602	道路維持管理事業				主管課名	道路河川課			
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	渡辺輝久矢			
		施策	誰もが安心して出かけられるまち								
		基本事業	生活道路の整備								
	(1)事業の概要										
	道路の安全確保、適切な維持管理を行うため、道路の草刈、パトロール、こみ拾い等の維持管理委託の発注及び直接修繕を行う。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)				
							名 称		単 位		
							道路パトロール日数		日		
							その指標				
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		道路施設点検委託設計書作成 完了検査 支払い業務		道路草刈委託設計書作成		委託業務発注		委託業者打合せ		苦情処理
29年度計画	前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
認定市道						名 称		単 位			
						市道認定路線数		本			
						その指標					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
道路施設に異常が無いが巡回を行い、損傷箇所をなくす						名 称		単 位			
						パトロールによる異常発見件数		件			
						その指標					
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名 称		単 位			
						歩道付道路の整備率(済延長/計画延長)		%			
						その指標					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
(5)の活動指標		日	51	51	51	51	51	51	51		
(6)の対象指標		本	852	886	900	900	900	900	900		
(7)の成果指標		件	93	118	95	95	95	95	95		
(8)の結果の成果指標		%	89.4	86.2	87.4	88	88	88	88		
(10)予算費目											
会計		01 一般会計				款	08	項	02	目	02
(11)コスト											
事業費(決算又は予算額)		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値			
A	財源内訳	単位	17,346	22,627	20,650	23,916	23,816	23,816			
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	169	304	1,000	1,000	1,000	0		
一般財源		千円	17,177	22,323	19,650	22,916	22,816	23,816			
人件費B		千円	8,448	13,160	12,626	12,626	12,626	12,626			
正職員従事時間×人数		時間×人	400×5	243×12	250×12	250×12	250×12	250×12			
正職員以外の人件費		千円	1,000	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300			
その他費用C		千円	755	603	600	600	600	600			
トータルコストA+B+C		千円	26,549	36,390	33,876	37,142	37,042	37,042			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/本	31	41	38	41	41	41			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 610602 道路維持管理事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 施設の拡充や区画整理の完了により管理すべき施設の増大が見込まれる。
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和50年、平成2年、平成12年 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 道路法第28条の規定により道路台帳を整理し、地方交付税算出根拠資料とするため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し市道認定路線数、街路樹の本数、苦情件数等変化している → 内容が増加している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 道路法 この事務を行う根拠又は理由 道路管理者としての責務である
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 施設の増加、老朽化による
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 610603	里道整備事業				主管課名	道路河川課				
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	渡辺輝久矢				
		施策	誰もが安心して出かけられるまち									
		基本事業	生活道路の整備									
	(1)事業の概要											
	行政区管理の里道を分担金を徴収し、整備を行う。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
	大規模集落 10%						名称					
	大規模集落以外 20%						対象行政区					
							その指標					
	(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
地元区長と施工箇所の確認 設計書作成 分担金徴収事務 工事発注 現場監督 完了検査 分 担金徴収事務 支払い事務												
29年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
利用する市民						名称						
						市民						
						単位						
						人						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
道路整備やカーブミラー等の設置を行い生活道路の利用、利便を向上する。						名称						
						発注件数						
						単位						
						件						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名称						
						歩道付道路の整備率(済延長/計画延長)						
						単位						
						%						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標		行政区	2	2	2	2	2	2				
(6)の対象指標		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036				
(7)の成果指標		件	3	7	4	4	4	4				
(8)の結果の成果指標		%	89.4	89.9	90.2	90.3	90.4	90.5				
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	08	項	02	目	03
(11)コスト												
事業費(決算又は予算額)		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	1,363	685	2,664	1,650	4,250	5,800				
	一般財源	千円	12,270	6,162	23,976	14,850	38,250	52,200				
	人件費B	千円	969	4,004	9,655	2,909	2,909	4,802				
正職員従事時間×人数		時間×人	130×2	215×5	561×5	169×5	169×5	279×5				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円	92	288	752	226	226	373				
トータルコストA+B+C		千円	14,694	11,139	37,047	19,635	45,635	63,175				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	1	0	1	1				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 610603 里道整備事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	昭和56年	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	生活道路の整備を地元行政区で行っていたが、発注方法、施工方法等において地元管理が難しくなったため、負担金を徴収して市で施工することになった	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化している
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
		住環境の変化に伴い住民のニーズ内容が多様化、高度化している。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務	根拠法令	みよし市生活環境整備事業分担金の徴収に関する条例			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	理由	この事務を行う根拠又は理由	生活環境整備事業の経費の一部を関係受益者より負担金を徴収し整備を行う	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	拡大	内容		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	追加	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容			
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	理由又は内容		地元行政区負担には限りがある。	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある	内容
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	内容			
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	内容			
有効性	公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	現状で適正	内容		
		ない	検討が必要	内容			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

平成29 年度（ 28 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 29 年 11 月 1 日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名	No. 610801	道路安全施設設置事業				主管課名	道路河川課				
	この事務事業の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	渡辺輝久矢				
		施策	誰もが安心して出かけられるまち									
		基本事業	自転車・歩行者専用道路の整備									
	(1)事業の概要											
	事務費 交通安全施設設置事業 カーブミラー設置 ガードレール設置 歩道設置事業						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							道路照明灯設置本数		箇所			
							カーブミラー設置本数		箇所			
							その指標					
(28年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		道路照明灯：道路構造の基準に基づき設置を行う。歩道整備：道路構造令に基づき整備を行う。 カーブミラー設置：道路構造の基準に基づき設置を行う。										
29年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単 位				
						市民		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
安全に利用できるようにする						名 称		単 位				
						交通事故件数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名 称		単 位				
						自転車・歩行者専用道路整備率(済延長/計画延長)		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
(5)の活動指標		箇所	8	0	3	3	3	3				
		箇所	43	16	10	10	10	10				
(6)の対象指標		人	60,365	60,860	61,154	61,449	61,744	62,036				
(7)の成果指標		件	267	286	300	300	300	300				
(8)の結果の成果指標		%	83.2	83.2	83.2	83.2	83.2	83.2				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	02	目	04
(11)コスト		年度	27年度実績値	28年度実績値	29年度計画値	30年度目標値	31年度目標値	32年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	97,110	34,145	35,861	67,216	13,016	33,016				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	25,100	8,400	0	11,000	0	5,000				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	72,010	25,745	35,861	56,216	13,016	28,016				
人件費B		千円	5,899	2,518	5,866	10,148	6,871	6,306				
正職員従事時間×人数		時間×人	396×4	169×4	426×4	737×4	499×4	458×4				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円	599	284	716	1,239	839	770				
トータルコストA+B+C		千円	103,608	36,947	42,443	78,603	20,726	40,092				
単位あたりコスト		千円/人	2	1	1	1	0	1				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610801	道路安全施設設置事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり前			から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			施設の老朽化等による施設更新の増大が懸念される。
道路を安全、安心に利用するため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない				
変化している				
変化した内容 道路管理区域、人口及び自動車の増				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 道路法	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
	結びつかない	→				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
	できない	→	縮小			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
	できない	→	拡充	絞込み		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい			理由又は内容	
	多少影響がある	→				
影響はない	→					
有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	成果向上には、限りがある	
	できない	→				
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名		
	ない	→	庁内事業 庁外事業	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない	
公平性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→				
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容	
	ない	→	検討が必要	→		
受益者がいない	→					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						